

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	長井市 (06209)
地域名 (地域内農業集落名)	平野地区 (子坂、木口、宮地、中里、桜町、浦原、北向、関口、館、善並、伊勢堂、芳柄、長渡、石塚、谷地寺、照内、川窪、大豆田、大屋敷、窪、館野)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	630.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	518.0 ha
② 田の面積	589.4 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	38.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4.6 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	166.5 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	0.3 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.3 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における80才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・当地区では、水稻を中心とした土地利用型農業が展開されており、中心となる経営体が地域農地利用を担っていることから、地域の総経営面積に占める中心経営体の割合は比較的高い状況にある。また、担い手の年齢層は比較的若いものの、現在の経営面積の管理で手一杯となっている経営体も多く、今後10年程度の間引き受けての確保が難しい農地が発生することが懸念される。

・農地の分散や地形条件により作業効率が十分とは言えないほか、農業用施設や機械の更新、計画的な設備投資なども課題となっている。さらに、人口減少や担い手不足の進行により、農地や水路等の維持管理体制の確保、荒廃農地の発生など地域ぐるみでの農地管理も重要な課題となっている。

・こうした状況を踏まえ、担い手の確保や経営体制の強化を進めるとともに、法人化や第三者継承なども視野に入れた経営継承の仕組みづくりを検討する必要がある。また、農地の集約化や基盤整備を進めることで作業効率の向上を図り、省力化や収益性向上につながる持続可能な営農体制の構築が求められている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地区では、水稻を基幹作物とした省力型農業経営を基本とし、担い手への農地集積を進めながら効率的な農業経営の確立を図る。また、地域の条件や市場動向を踏まえ、施設園芸等を取り入れた複合経営についても検討するとともに、高温に対応した品種の導入や栽培技術の改善に取り組む。

併せて、販路拡大や付加価値工場を図りながら安定生産と販売力の強化を進め、地域農業の所得向上と持続的な発展につなげていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手のへの農地集積を進めるとともに、農地交換やエリア区分等により分散農地の解消を図り、効率的な農地利用を推進する。また、基盤整備や農地中間管理機構の活用と併せて農地の集団化を段階的に進め、作業効率の向上と持続可能な農業経営の確立を図る。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	63.1	%	将来の目標とする集積率
			90 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地の分散状況の改善を図るため、農地交換や利用調整を進めながら担い手への農地集積を推進し、農地の集団化・集約化を進める。また、基盤整備や農地中間管理機構の活用と併せて効率的な農地配置を進め、作業効率の高い営農が可能となるよう農地利用の実現を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手への農地集積を進めるため、農地交換やエリア区分などを行い、分散している農地の調整を進める。また、基盤整備と併せて農地の集団化を段階的に進め、作業効率の向上や効率的な農地利用につながる農地配置の見直しを行う。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
経営転換や離農時には農地中間管理機構の活用を基本とし、地域内で貸し手と借り手の意向を調整しながら農地の円滑な貸借を進める。農地利用の調整にあたっては、関係者間で情報共有を図り、担い手への農地集積につながる農地利用の再編を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
農地の集積・集約化を進めるため、地域の合意形成を図りながら農地の区画整理や排水対策等の基盤整備を進める。また、効率的な営農が可能となるよう農地環境の改善を図り、作業効率の高い農業生産体制の構築につなげる。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
地域農業を支える担い手を確保するため、既存担い手が安定して営農を継続できるよう、地域内での協力体制づくりや営農環境の整備を進める。また、新規就農者や移住者など多様な経営体の参入を促し、地域ぐるみで受け入れや定着に向けた取組みを進める。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
担い手の労働負担の軽減や人手不足に対応するため、農業協同組合や農業支援サービス事業者等を活用した農作業委託について検討する。また、地域全体で農作業を支える体制づくりを進め、効率的な農業生産の維持を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①地域ぐるみで草刈りや環境整備を行い、鳥獣の出没しにくい環境づくりを進める。また、防除対策の実施や関係機関との連携により鳥獣被害防止対策の強化を図る。
 ②堆肥の活用や減農薬等の取組みを進め、環境負荷の低減に配慮した農業生産を推進する。
 ③自動操舵機器やドローン等のスマート農業技術を導入を進め、農作業の省力化や作業効率の向上を図る。
 ④輸出や地域ブランド化の可能性について地域内で検討し、販路拡大につながる農業生産の展開を図る。
 ⑤気候変動に対応した品目の導入や担い手主体による新たな作物の栽培について検討する。
 ⑦地域ぐるみで農地や水路の維持管理を行い、荒廃農地の発生防止に取り組む。
 ⑧農業用施設の適切な維持管理を進め、施設の長寿命化と安定した農業生産の確保を図る。
 ⑨堆肥の有効活用を進め、耕畜連携による資源循環型農業を推進する。
 ⑩担い手確保や農地の集積・集約化を進めるため、法人化や農事組合など地域組織の形成を検討する。また、地域おこし協力隊の受け入れによる新規就農者の確保や、みどりの食料システム戦略への対応、環境負荷低減や食育の推進など、地域農業の持続的発展に向けた取組みを進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	水稲	5.4 ha	ha	水稲	5.6 ha	ha	20	
2	認農	水稲、畜産	2.3 ha	ha	水稲、畜産	1.6 ha	ha	79	
3	認農	水稲、大豆	10.6 ha	ha	水稲、大豆	32.9 ha	ha	78	
4	認農	水稲、露地野菜	7.5 ha	ha	水稲、露地野菜	9.8 ha	ha	14	
5	認農	水稲	1.7 ha	ha	水稲	8.1 ha	ha	3	
6	認農	水稲	18.1 ha	ha	水稲	22.5 ha	ha	30	
7	認農	水稲、施設野菜、露地野菜	4.2 ha	ha	水稲、施設野菜、露地野菜	5.5 ha	ha	4	
8	認農	水稲、畜産	10.2 ha	ha	水稲、畜産	10.4 ha	ha	19	
9	認農	水稲	4.1 ha	ha	水稲	2.9 ha	ha	13	
10	認農	水稲、露地野菜、飼料作物	17.6 ha	ha	水稲、露地野菜、飼料作物	35.1 ha	ha	51	
11	認農	水稲、酪農、飼料作物	13.6 ha	ha	水稲、酪農、飼料作物	12.5 ha	ha	47	
12	認農	水稲、飼料作物	18.2 ha	ha	水稲、飼料作物	24.4 ha	ha	56	
13	認農	水稲、露地野菜、花き	4.5 ha	ha	水稲、露地野菜、花き	10.2 ha	ha	54	
14	認農	水稲、畜産	6.3 ha	ha	水稲、畜産	30.8 ha	ha	60	
15	認農	水稲、果樹	23.3 ha	ha	水稲、果樹	30.1 ha	ha	57	
16	認農	水稲	18.0 ha	ha	水稲	25.9 ha	ha	50	
17	認農	水稲、果樹、WCS	6.0 ha	ha	水稲、果樹、WCS	6.6 ha	ha	16	
18	認農	水稲	11.7 ha	ha	水稲	14.1 ha	ha	35	
19	認農	大豆、そば	0.6 ha	ha	大豆、そば	0.8 ha	ha	76	
20	認農	水稲、施設野菜、露地野菜	27.3 ha	ha	水稲、施設野菜、露地野菜	33.4 ha	ha	72	
21	認農	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	74	
22	認農	水稲、陸さん、飼料作物	29.4 ha	ha	水稲、陸さん、飼料作物	38.9 ha	ha	71	
23	認農	水稲、施設野菜、露地野菜	16.4 ha	ha	水稲、施設野菜、露地野菜	26.2 ha	ha	58	
24	認農	水稲、花き、露地野菜	22.1 ha	ha	水稲、花き、露地野菜	22.7 ha	ha	38	
25	認農	水稲、畜産、飼料作物	5.3 ha	ha	水稲、畜産、飼料作物	5.3 ha	ha	40	
26	認農	水稲	9.5 ha	ha	水稲	19.9 ha	ha	69	
27	認農	水稲、畜産、飼料作物	1.6 ha	ha	水稲、畜産、飼料作物	1.6 ha	ha	68	
28	認農	水稲、露地野菜	1.9 ha	ha	水稲、露地野菜	4.3 ha	ha	43	
29	認農	水稲、施設野菜、露地野菜	0.2 ha	ha	水稲、施設野菜、露地野菜	0.2 ha	ha	70	
30	認農	水稲	2.8 ha	ha	水稲	2.8 ha	ha	1	
31	認農	水稲、露地野菜	0.2 ha	ha	水稲、露地野菜	0.2 ha	ha	63	
32	認農	水稲	11.4 ha	ha	水稲	11.5 ha	ha	45	
33	認農	水稲、果樹	4.1 ha	ha	水稲、果樹	4.0 ha	ha	44	
34	認農	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	75	
35	認農	水稲、花き、露地野菜	3.0 ha	ha	水稲、花き、露地野菜	2.3 ha	ha	48	
36	認就	水稲、施設野菜、露地野菜	4.4 ha	ha	水稲、施設野菜、露地野菜	5.1 ha	ha	66	
37	認就	水稲、畜産、WCS	4.8 ha	ha	水稲、畜産、WCS	7.8 ha	ha	53	
38	認就	施設野菜	0.5 ha	ha	施設野菜	0.5 ha	ha	73	
39	到達	水稲	1.5 ha	ha	水稲	2.0 ha	ha	25	
40	到達	水稲、施設野菜	4.8 ha	ha	水稲、施設野菜	4.7 ha	ha	9	
41	利用者	水稲	1.9 ha	ha	水稲	3.9 ha	ha	49	
42	利用者	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	27	
43	利用者	水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha	21	
44	利用者	水稲、施設野菜、施設花き	0.3 ha	ha	水稲、施設野菜、施設花き	0.2 ha	ha	2	
45	利用者	水稲、酪農、飼料作物	4.1 ha	ha	水稲、酪農、飼料作物	8.2 ha	ha	52	
46	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	62	
47	利用者	水稲	1.0 ha	ha	水稲	1.4 ha	ha	23	
48	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	11	
49	利用者	水稲	2.3 ha	ha	水稲	2.3 ha	ha	10	
50	利用者	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	8	
51	利用者	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	12	
52	利用者	水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	7	
53	利用者	水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha	29	
54	利用者	水稲	0.9 ha	ha	水稲	1.2 ha	ha	28	
55	利用者	水稲	4.1 ha	ha	水稲	4.9 ha	ha	31	
56	利用者	水稲	1.2 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	55	
57	利用者	水稲	6.5 ha	ha	水稲	7.7 ha	ha	15	
58	利用者	水稲	4.7 ha	ha	水稲	4.7 ha	ha	41	
59	利用者	水稲	0.6 ha	ha	水稲	1.1 ha	ha	39	
60	利用者	水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	65	
61	利用者	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	18	
62	利用者	水稲	1.9 ha	ha	水稲	1.9 ha	ha	22	
63	利用者	水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	46	

64	利用者	水稻	5.4 ha	ha	水稻	5.4 ha	ha	37	
65	利用者	水稻	0.7 ha	ha	水稻	3.8 ha	ha	61	
66	利用者	水稻	3.2 ha	ha	水稻	3.2 ha	ha	42	
67	利用者	水稻	0.6 ha	ha	水稻	0.6 ha	ha	64	
68	利用者	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	33	
69	利用者	水稻	0.6 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	17	
70	利用者	水稻	2.5 ha	ha	水稻	4.2 ha	ha	6	
71	利用者	水稻	2.7 ha	ha	水稻	2.7 ha	ha	32	
72	利用者	水稻	1.2 ha	ha	水稻	5.7 ha	ha	67	
73	利用者	水稻	1.1 ha	ha	水稻	1.1 ha	ha	26	
74	利用者	水稻	1.2 ha	ha	水稻	1.2 ha	ha	5	
75	利用者	水稻	0.1 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	34	
76	利用者	水稻	1.3 ha	ha	水稻	1.4 ha	ha	36	
77	利用者	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	24	
78	利用者	水稻	3.4 ha	ha	水稻	3.4 ha	ha	59	
79	利用者	水稻	3.0 ha	ha	水稻	3.0 ha	ha	77	